

一般社団法人 GOLD 日本委員会
「世界 COPD デー メディアフォーラム 2012」開催のご案内
～健康日本 21(第二次)の目標「COPD 認知度 80%」達成をめざして～

謹啓 時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

一般社団法人 GOLD 日本委員会(代表理事: 福地義之助 順天堂大学医学部呼吸器内科 客員教授)は、11月14日(水)の世界 COPD デーに先立ち、11月8日(木)にメディアフォーラムを開催いたします。

今回のメディアフォーラムでは、慢性閉塞性肺疾患(COPD)に関する正しい知識の普及を通じて国民の健康増進に寄与することを目的に、本年10月に一般社団法人としてスタートした GOLD 日本委員会の法人設立にいたった背景と目的、今後の活動について、代表理事の福地 義之助から紹介いたします。

また、本年7月に厚生労働省から示された「21世紀における第二次国民健康づくり運動(健康日本 21(第二次))」の中で、「生活習慣病の発症予防と重点化予防の徹底」の目標のひとつとして、COPD の認知度向上(平成 34 年度までに認知度を 80%にする)が掲げられたことを受け、その策定に携わった厚生労働省健康局がん対策・健康増進課の佐藤礼子氏と、呼吸器専門家として参画した複十字病院の工藤翔二先生から、経緯と COPD 啓発活動への期待をお話しいたします。

さらに、現在、地域の医療機関における COPD 認知率向上の取り組み事例として、岐阜県医師会の「COPD ストップ作戦」について東濃中央クリニックの大林浩幸先生から、宮城県石巻地域の「COPD ネットワーク(ICON)」について石巻赤十字病院の矢内勝先生からご紹介いたします。

ご多用中恐れ入りますが、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

日時: 平成24年11月8日(木) 16:00~17:30 (受付: 15:30~)

会場: 大手町サンケイプラザ「312号室」(東京都千代田区大手町1-7-2)

- 講演:
1. 一般社団法人 GOLD 日本委員会がめざすもの
代表理事 福地 義之助 (順天堂大学 医学部 呼吸器内科 客員教授)
 2. 「健康日本 21(第二次)」について
佐藤 礼子 氏 (厚生労働省 健康局 がん対策・健康増進課 課長補佐)
 3. COPD 認知率目標 80%(2022年)と啓発プロジェクト
工藤 翔二 先生 (公益財団法人結核予防会 複十字病院 院長)
 4. COPD 認知率向上に向けた地域での取り組み
 - (1) 岐阜県全域における「COPD ストップ作戦」
大林 浩幸 先生 (岐阜県 COPD 対策協議会 本部長)
 - (2) 宮城県石巻地域の「COPD ネットワーク(ICON)」
矢内 勝 先生 (石巻地域 COPD ネットワーク(ICON) 代表世話人)

以上

一般社団法人 GOLD 日本委員会 主催
 「世界 COPD デー メディアフォーラム 2012」

～健康日本 21(第二次)の目標「COPD 認知度 80%」達成をめざして～

- 【日時】 2012年11月8日(木) 16:00~17:30 (受付: 15:30~)
 【会場】 大手町サンケイプラザ「312号室」
 【アクセス】 東京メロ: 丸の内線 大手町駅「A4」、「E1」出口より直結
 JR: 東京駅 丸の内北口より徒歩 7分



【GOLD について】

GOLD (the Global initiative for chronic Obstructive Lung Disease: “慢性閉塞性肺疾患に対するグローバル・イニシアティブ”)は、世界保健機関(WHO: World Health Organization)と、米国心臓、肺、血液研究所(NHLBI: National Heart, Lung, and Blood Institute)の共同プロジェクトに、世界中の医療専門家が協力する形で始まった世界的な活動です。COPD が健康上の、また社会経済的問題として世界に多大な影響を及ぼし、さらに増大していくことを懸念して始動しました。GOLD は、医療従事者および社会一般を対象に、「①COPD についての認識・理解を高めること」、「②COPD の診断・管理・予防の方法を向上させること」、「③COPD に関する研究を促進させること」の3つを目的として活動しています。2002年から、11月中旬の水曜日を「世界 COPD デー」と定め、全世界で COPD の啓発活動を行うよう呼びかけています。

GOLD の詳細についてはホームページをご参照下さい。: <http://www.goldcopd.com/>

【一般社団法人 GOLD 日本委員会について】

一般社団法人 GOLD 日本委員会は、慢性閉塞性肺疾患(COPD)に関する正しい知識の普及を通じて国民の健康増進に寄与することを目的に、順天堂大学呼吸器内科 客員教授 福地義之助らが中心となって、2012年10月9日に設立されました。日本での GOLD の活動は、GOLD が最初のガイドライン(COPD の予防、診断、治療に関する Workshop Report)を発表した2002年にスタートし、2004年に「世界 COPD デー推進日本委員会」、2007年に「GOLD 日本委員会」を組織して COPD の啓発活動に取り組んできました。本年、厚生労働省が、「21世紀における第二次国民健康づくり運動(健康日本21(第二次))」で COPD の認知度向上(平成34年度までに国民の認知度を80%にすること)を目標として掲げ、国を挙げて COPD の認知率向上に取り組む方針を示したことを受け、より公的な団体として活動の幅を広げるため、一般社団法人 GOLD 日本委員会として再スタートしました。